より広く、より深く、農家のもとへ

NOSAI やまがた

7
2018 JULY
山形県農業共済組合広報紙
Vol.7

知って得する NOSAIのツボ
農業保険が変わる!の巻

特集《継ぎ目》
鶴岡市
丸山光平さん 丸山公介さん

第2回 通常総代会開催

安心のネットワーク NOSAI山形

備えの種をまこう。

第2回 通常総代会開催

14議案が提出され、全議案が可決承認されました。

第2回通常総代会が5月30日、組合本所（天童市）の大会議室において開催されました。総代総数250人のうち出席は240人（内書面議決35人）で96・0％の出席率でした。

青柳長一郎組合長が「昨年春に3組合と連合会が一つになり、以前にも増し組合員の皆さまに信頼され親しまれる組合を目指し、役職員一丸となり取り組んできた。その結果、関係各位の協力をいただき、事業計画を達成することができた。今年度も新たに始まる収入保険の普及と併せて、役職員総力を上げて取り組んでいく」とあいさつ。来賓の高橋雅史山形県農林水産部次長、志田英紀 山形県議会議長、新関茂 天童市副市長より、それぞれ祝辞をいただきました。

議長には米沢市の古畑功一総代が選出され、平成29年度事業実績報告や平成30年度事業計画など14議案を審議。全議案が原案通り可決承認されました。

青柳長一郎組合長

志田英紀
山形県議会議長

高橋雅史
山形県農林水産部次長

議長
古畑功一　総代

新関茂
天童市副市長

■ 平成29年度共済金支払実績

共済目的	被害件数	前年対（%）	支払額（千円）	前年対（%）
水　稲	1,010戸	855.9	162,159	1,025.4
麦	9戸	75.0	253	138.3
家畜（死廃）	6,279頭	103.1	575,438	107.4
家畜（病傷）	39,565件	99.4	596,513	101.1
果樹（収穫）	238戸	77.5	23,949	45.1
果樹（樹体）	341戸	150.2	78,684	189.2
ホップ	4戸	100.0	2,390	141.2
大　豆	513戸	182.6	51,449	287.8
そば	401戸	131.9	25,666	152.4
蚕　繭	0戸	−	0	−
園芸施設	1,594棟	233.7	114,512	182.0
建　物	1,176棟	119.1	760,564	170.9
農機具	2,895台	99.6	438,931	89.1
合　計			2,830,508	124.5

■ 平成29年度事業報告

総共済金額　**2兆1,421億円**（補償額）

組合員数　**67,172名**（制度組合員：29,840名）

共済目的	引受数	共済金額（千円）
水　稲	66,896ha	54,401,581
麦	85ha	15,081
家　畜	149,715頭	15,390,407
果樹（収穫）	1,209ha	3,255,234
果樹（樹体）	285ha	3,267,612
ホップ	23ha	69,475
大　豆	4,420ha	1,337,508
そば	1,364ha	123,650
蚕　繭	2,329kg	5,264
園芸施設	21,824棟	11,106,164
建　物	129,752棟	1,847,549,000
農機具	91,538台	205,568,960
合　計		2,142,089,936

■ 提出議案

第1号議案
諸規則の一部改正について
・監事監査規則の改正
・職員給与規則の改正

第2号議案
農作物（麦）及び畑作物（蚕繭）共済に係る危険段階基準共済掛金率等の設定について
それぞれ41の危険段階区分を設定

第3号議案
平成29年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認について
■事業実績
引受共済金額　2兆1,421億円
支払共済金　28億3,051万円

第4号議案
平成30年度事業計画設定の承認について
■事業計画
総共済金額　2兆626億円
業務収支予算 35億1,806万円

第5号議案
平成30年度事務賦課金の賦課額、賦課方法及び払込期限の決定について
賦課総額　11億8,895万円

第6号議案
役員及び顧問の報酬額の決定について
総額　2,458万円以内

第7号議案
損害評価会委員、損害評価員及び共済部長の報酬額の決定について
総額　1億9,509万7千円以内

第8号議案
特別積立金取崩しの承認について
取崩し総額　2億667万3,038円

第9号議案
平成30年度無事戻金の支払いについて

共済目的	支払対象者数（戸）	無事戻金支払額（円）
農作物共済	7,698	31,762,461
果樹共済	1,485	8,484,688
畑作物共済	696	8,489,181
園芸施設共済	4,688	16,417,724
合計	14,567	65,154,054

第10号議案
損害評価会委員の補充選任及び家畜診療所運営委員の補充委嘱について
損害評価会委員150人と家畜診療所運営委員4人の委員を補充

第11号議案
余裕金預入先金融機関指定承認について
管内JA、銀行等31の金融機関を指定

第12号議案
借入金最高限度額及び借入条件の決定について
借入金最高限度額10億円

第13号議案
共済掛金等予納制度実施の承認について
水稲、ホップ、果樹共済掛金等早期納入を推奨

第14号議案
建物共済に係る再共済について
再共済割合　30%

●総代総数……　250人
当日出席総代数……　205人
書面出席総代数……　35人
●合計出席総代数……　240人

議長……　古畑功一　総代（米沢市）
議事録署名人
……　江目広幸　総代（河北町）
……　本間　洋　総代（鶴岡市）

平成30年度 団体運営の基本方針

基本目標

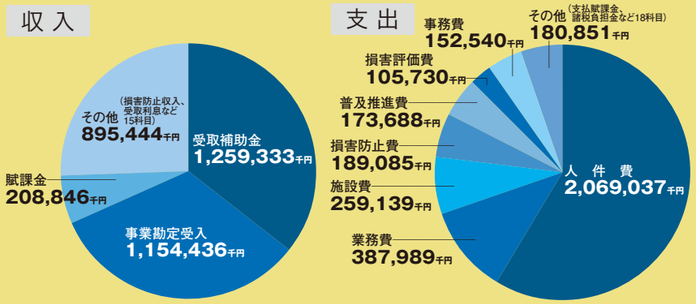
農業共済制度と収入保険制度の活用促進を図り農業経営を支えよう！

1. 「安心の未来」拡充運動の推進
2. 農業者の経営展開に即したセーフティネットの提供
3. 推進体制の構築・整備
4. 人材育成と役職員の資質向上
5. 事業運営基盤の強化

平成30年度 業務収支予算

運営費用

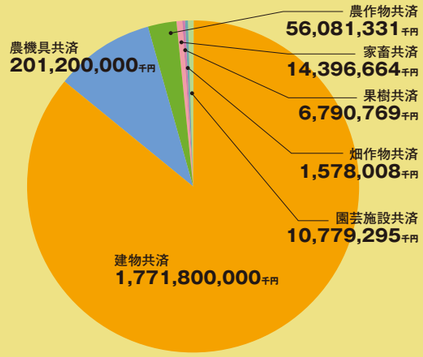
35億1,806万円



平成30年度 事業計画

総共済金額

2兆626億円



■主な科目の説明

【収入の部】受取補助金／国からの事務費負担金

事業勘定受入／損害防止費等のための特別積立金の取り崩し分や建物・農機具共済勘定からの受け入れなど

賦課金／各事業に係る事務賦課金

【支出の部】人件費／役員報酬、職員給料手当、法定・厚生福利費、退職給与引当金など

業務費／会議費、交際費、講習会費、NOSAI部長等の報酬など　施設費／事務所管理のための光熱費、組合車両燃料費など

損害防止費／薬剤補助、防除器具購入の助成、家畜管理指導事業費など

普及推進費／広報紙作成経費、各種事業奨励金、集落座談会の開催に必要な経費

損害評価費／損害評価会、評価員の報酬・日当など　事務費／通信費、図書印刷費、振替手数料など

■総代会で出された質疑・応答

■［酒田市］澁谷政信　総代

Q：旧庄内組合時代には畑作物共済勘定に不足金があったが、現在はどうなっているのか。

A：旧3組合と連合会の同勘定を統合したことにより不足金が解消されています。

■［尾花沢市］鈴木賢七　総代

Q：畑作物共済の不足金が合併により解消されたとのことだが、他の旧組合がその分をカバーしたということか。

A：畑作物共済では、旧庄内組合の不足分を他で穴埋めしたことになりますが、他の共済においても積立金の大小に差がある中で、全体的には合併のメリットが生かされていると考えています。

■［高畠町］遠藤五一　総代

Q：29年産水稲評価時に用いたふるい目の大きさを教えてほしい。千粒重が大きい品種が多くなる中、今後はどうなるのか。

A：現在は1・8㍉のふるい目を使用しています。全国的に平成33年産からふるい目の基準変更が予定されており、山形県では使用割合の一番多い1・9㍉が適用される見込みです。

■［真室川町］髙橋忠助　総代

Q：今後の基礎組織強化準備金活用の考え方を教えてほしい。

A：組合として、基礎組織の活動は大変重要と考えており、現在は準備金の取り崩しや新たな積み増しはなくとも、将来も現在の活動を維持できるよう手当てしてまいります。

■［朝日町］長岡利光　総代

Q：テレビ・ラジオCMについての予算とそのメリット、また全国での取り組みも合わせて教えてほしい。

A：現在、全国統一のCMはありません。長年本県独自でCMを制作し、放送を行っています。30年度は、テレビ、ラジオの制作費及び放送料で1千万円ほどを予算化しています。CMによる知名度と信頼性を高める効果は絶大だと考えていますが、より一層費用対効果を検討し、取り組んでまいります。

■［小国町］金　繁　総代

Q：損害防止事業で無人ヘリの助成に加え、農業用ドローンを対象とするよう検討をお願いする。

A：無人ヘリ資格取得補助はありますが、次年度に向けた検討項目の一つといたします。

■［酒田市］小松孝悦　総代

Q：執行体制について、理事15人に各事業などの役割分担はあるのか。

A：事業毎の理事の役割分担は行っていませんが、管理運営委員会を設置し、収穫共済委員会と資産共済委員会に理事会を補完する役割を担っていただいています。

知って得する NOSAIのツボ

農業保険が変わる！の巻

NOSAIでは「農業共済事業」に加え、品目を限定せず農家の販売収入そのものを補償する「収入保険事業」を実施することにより、さらに大きな安心をお届けできるようになりました。

収入保険の加入申込みが7月からスタートします！

収入保険の加入申込みが、いよいよ始まります。収入保険の加入手続きから支払いまでのスケジュールと事前に準備いただく書類を一覧にしました。

7月からは戸別訪問による加入手続きを開始します。12月末までに保険料、積立金等を納付（分割納入可）していただき、平成31年1月から補償が開始します。32年3月15日までに31年分の確定申告を行い、確定した収入金額が、補償限度額を下回った場合は、保険金の請求を行っていただきます。保険金は6月までに支払われます。

収入保険制度のスケジュールと必要書類について

（個人の場合）

	平成30年			平成31年	平成32年
	5～6月	7月～11月	12月	1月～12月	1月～6月
スケジュール	加入手続き説明会	加入手続きスタート 加入申込み	保険料等納付（12月末まで）	保険期間 営農計画の変更 事故発生の連絡	確定申告（～3月） 保険金等の請求・支払（3月～6月）
	相談受付（随時）				
加入手続きに必要な書類	○過去5年分の青色申告決算書 ○雑収入の内訳が確認できる書類 ○過去の経営面積・生産数量が確認できる書類 ○平成31年産の営農計画書			【平成30年分】青色申告決算書	【平成31年分】青色申告決算書

※法人の場合、事業年度開始の3カ月前から1カ月前まで加入申請を行うことになります。
※直近の1年分の青色申告実績があれば、個人・法人とも加入できます。

収入保険と同時に加入できる農業共済事業があります

農業共済制度と収入保険制度は、どちらか一方を選択しての加入になりますが、今回のマンガの中ではハウス共済と収入保険の両方の加入手続きをしています。実は、同時に加入ができないのは**収穫量を補償する共済**で、園芸施設共済や果樹の樹体共済などの**資産を補償する共済**は、両方に加入することができるのです。資産共済に現在加入している方は、収入保険加入後も引き続きご加入をお願いします。

農業共済制度と収入保険制度の補償イメージ

〈掛金のシミュレーションはこちら〉
http://www.yynosai.or.jp

【お問い合わせ】 収入保険推進課
本　　所　TEL 023-665-4700
置賜支所　TEL 0238-27-7017
庄内支所　TEL 0234-91-1553

特集 継ぎ目（つめ）
地域を越えて、世代を越えて農業でつながる人たち

父から子へ思いを繋ぐ、鶴岡の風土と人が育てる「羽黒緬羊（めんよう）」

丸山光平（まるやまこうへい）さん　71歳
鶴岡市在住（鶴岡市生まれ）
米農家の５代目として農業を営みながら、27歳の時にほぼ独学で食肉用羊（サフォーク種）の飼育を始める。イタリアンレストラン「アル・ケッチァーノ」の奥田シェフが名付けた「羽黒緬羊」を育てる第一人者。

丸山公介（まるやまこうすけ）さん　46歳
鶴岡市在住（鶴岡市生まれ）
高校卒業後、就職のため上京。24歳で地元に戻り、建設業界などで働く。40歳を機に家業を継ぐため脱サラ。現在は父や仲間と共に、米を作る傍ら地元で唯一の緬羊農家の後継者として飼育に携わる。

鶴岡でたった1軒、「羽黒緬羊」の飼育に情熱を傾ける お二人に会いに。羊舎では、真っ黒な顔をした羊たちが「メェ～メェ～」と出迎えてくれました。

転作を機に、緬羊の飼育をスタート

光平　私の家では代々、専業農家として米を作っているのですが、転作が盛んになった昭和50年頃、米以外にも果樹か畜産など何かプラスアルファのことをしたいと考えました。高校卒業後、冬の間に蔵王の旅館で働いていた私は、その時に食べた羊料理の味が忘れられず、緬羊の飼育がいいかなと。27歳と若かったこともあり、それほど深く考えもせず、同じ町で養豚農家を営んでいた知り合いと2人で飼育を始めました。

良い羊を育てるために試行錯誤する日々

光平　スタートした当時、緬羊は7頭でした。飼育のノウハウを学びに蔵王や県外の緬羊農家に研修に行ったこともありますが、ほぼ独学で一から勉強しましたね。毛刈りは難儀だし、子どもが生まれる時期も大変な労働です。いかに経費をかけず、良い羊を育てていくかを常に考えながら試行錯誤を繰り返してきました。現在は繁殖用63頭、出荷用85頭、今年生まれた子羊80頭の全部で約230頭を飼育し、年間で120頭ほどを出荷しています。

ある出会いがブランド化への足がかりに

光平　稲の転作に伴い飼育拡大が奨励され、一時は町内（旧羽黒町）で12軒の農家が羊を飼っていました。ところが海外からの低価格な食肉の輸入が解禁となり、周りの緬羊農家は廃業に追い込まれてしまいました。結局残ったのは私のところだけ。需要も伸びず、もう飼うのは辞めようかと迷っていたとき、鶴岡市にあるイタリアンレストラン「アル・ケッチァーノ」の奥田政行シェフが、突然うちの羊舎にいらしたんです。聞けば、あるイベントで私の緬羊を食べた方が「美味しかったから」と、その羊肉を奥

田シェフに持ち込んだそうです。それを食べた奥田シェフが「今までに味わったことのない羊肉だ」と感動したとのこと。ちょうど「アル・ケッチァーノ」開店一周年で、メインとなる食材を探していたタイミングとも重なったという、思いも寄らない出来事でした。そのことがきっかけとなり、羽黒で育てた上質の羊肉をブランド化していこうと奥田シェフが「羽黒緬羊」と名付けて、東京都内の有名レストランに飛び込みで羊肉を売り込んでくれました。

父の跡を継ぎ、6年前に就農

公介　小さい時から、自分は農家を継ぐものだと思っていました。一時は会社員として勤めていましたが、父の年齢も考えて、40歳を機に就農しました。現在は緬羊の飼育や米作りをしながら父の仕事を手伝っています。生き物や自然相手の仕事は、毎日いろいろなことが起こるので刺激があり、やりがいを感じます。環境や設備を含め、コストの削減や飼育作業の効率化を図っていくためにはどうしたらいいのかを考えています。難しいテーマですが楽しさもありますね。

美味しさのヒミツは偶然の産物

光平　鶴岡市特産のだだちゃ豆の豆粒をはじいた後のサヤの処分に困っていると話を聞き、だいぶ前から餌は麦、米ぬか、トウモロコシ、乾燥させた牧草の他に、ボイルして冷凍加工しただだちゃ豆のサヤを解凍し与えています。最初は「餌代が浮くかもしれない」くらいの思いからでしたが、いざ与えてみると、豆が好きな羊たちはサヤを喜んで食べてくれました。JAからはその日に使う分のサヤを提供してもらっているので、毎日新鮮なサヤを羊たちに与えることができ、冬の間も餌を確保できる利点があります。偶然与えた豆のサヤが、奥田シェフに「だだちゃ豆の成分が生きている美味しさ」と言ってもらえることに繋がったのは嬉しいですね。

公介　羊は生後1年未満をラム、生後2年以上をマトン、その間をフォゲットと分類されますが、うちでは14カ月～20カ月の間に出荷します。この月齢が一番美味しいと言われ、需要も高いのです。話を聞きつけた料理人たちが、餌の配合や、どんなところで飼育しているのかを見学に全国から来られますよ。

飼育と米作りは単独ではなく、一体化した作業

光平　遺伝的に優れた満2～8歳くらいまでの母羊の胎内で5カ月間育てられた赤ちゃんは、12～3月に出産の時期を迎えます。繁殖期になると、ストレスをかけないようにしっかりと観察をしていかなければならないので目が離せません。母羊は健康な子羊を産む体をつくるために6月初旬～10月末まで月山高原牧場に放牧するのですが、それまでに毛刈りをして準備を整えます。6月中旬にはその年に与える餌の確保のため、牧草を刈り取って干し、乾燥させて収納する作業もあります。

公介　この時期は田んぼの仕事と重なって忙しくなりますが、田んぼがあることで転作田を牧草地に利用したり、堆肥を稲作に還元したりすることができるわけです。緬羊の飼育と田んぼを作ることは独立したものではなく、一体化した作業だと考えています。

父の跡を継ぐことは覚悟を決めるということ

公介　この仕事で私たち兄弟3人を育ててくれた父には感謝しかないですね。父の跡を継ぐということは覚悟を決めてやらないとできないことだとわかっています。緬羊の飼育は技術面、経営面とも難しいですが、田んぼがあるから続けられているところもあります。お客さんに「美味しかった」と言われると、これからも続けていきたいと思います。もっと飼育農家を増やして地元を活性化していきたいですね。

光平　息子には、いろいろな人たちと関わりながら、経営の勉強をしてほしいと願っています。そうしたら、きっと楽しく充実した人生が開けると思います。

庄内
Shonai

わが町じまん　リリーアンバサダーとしてユリの魅力を発信【酒田市】

大きさをそろえて、丁寧に包装する

酒田市飯森山の佐藤正志さんは、妻の留美さんと共にハウス16棟（約56アール）で20品種のユリ栽培に取り組んでいます。これまでの高品質なユリ生産が評価され、平成30年からユリの魅力を広く発信する「リリーアンバサダー」（駐日オランダ王国大使認定・全国で45人）にも選ばれ、「ユリの魅力を多くの人に伝えたい」と、広報活動にも力を注いでいます。

1本1本収穫していく

華やかなユリ

栽培の主力品種はオリエンタルユリで、香り高く華やかな色が特徴です。年間に約13万本ものユリを生産し、主にJAに出荷する他、佐藤さん自身も関東や関西の市場へ営業に出向き、販路の拡大にも積極的に取り組んでいます。

最上
Mogami

わが町じまん　新庄ふるさと歴史センター【新庄市】

新庄ふるさと歴史センターは、新庄・最上地方の歴史や文化、観光の拠点施設として、昭和58年11月にオープンしました。施設内には、「新庄山車会館」と「新庄市歴史民俗資料館」の二つがあります。

昨年度最優秀賞の豪華絢爛な山車

1階の新庄山車会館は、新庄まつりを紹介するための資料や山車を展示するホールと、鍛金家の奥山峰石氏（人間国宝）や、洋画家の近岡善次郎氏の作品が展示されています。

地下には駄菓子屋なども再現されている

2階は歴史が分かる資料の展示

2階と地下の新庄市歴史民俗資料館は、新庄・最上地方の歴史資料の他、農耕民具や職人の道具など、約1万点余りが展示されています。懐かしき時代にタイムスリップしてみてはいかがでしょうか。

【所在地】新庄市堀端町4-74　【電話番号】0233-22-2188
【開館時間】9：00～16：30　【休館日】毎週火曜日・祝日の翌日
【観覧料】大人300円　高校生100円　小・中学生50円

置賜
Okitama

わが町じまん　水辺の楽校 まつかわ かっぱ公園【高畠町】

広い公園内でも目を引く「まつかわぼうけん丸」

高畠町糠野目地区にある最上川河川敷糠野目緑地、通称「かっぱ公園」は、施設面積が2・5ヘクタールと広大です。さまざまな利用が楽しめる公園として整備され、平成15年9月に完成しました。

国道13号糠野目橋の最上川河川敷にある公園は、4つのゾーンに分かれ、多目的グラウンドや芝生広場、遊具広場、ゲートボール場が整備されています。中でもひときわ目立つのがコンビネーション遊具「まつかわぼうけん丸」で、その昔、この場所が最上川最終の船着場であったことから商船をイメージして作られました。

芝生広場は、夏にはバーベキュー、秋は山形名物芋煮会にたくさんの人が訪れます。

これからの季節、河川敷の涼しい風を感じながらお子さん、お孫さんと一緒に「かっぱ公園」を満喫してみてはいかがでしょうか。

最上川河川敷糠野目緑地
【所在地】高畠町大字糠野目字橋向

村山
Murayama

わが町じまん　東北初の「食品加工支援ラボ」【山形市】

県農業総合研究センター内に今年完成したこの施設は、果実や野菜の水煮、ペースト、果汁などを作る「1次加工室」の他、菓子やパン、乾燥食品などを作る「加工室1」、レトルト食品やアイスクリームなどを作る「加工室2」、品質検査や包装を行う「包装室」などがあり、約50種類の食品加工用機械がそろっています。

鉄骨平屋で面積 435㎡の新築された施設

施設の利用は県産の農産物を使うことが条件で、「食品加工技術相談窓口」に相談した上で、企業や個人が試作品の製造などを行うことができます。また、利用者自らが保健所の食品営業の許可を取得すれば、試作品を製造し、試験販売することもできます。

設備を導入する前に機械を使い確認することができる

施設の利用を希望の方や、興味のある方は相談窓口にご連絡を。

【所在地】山形市みのりが丘6060-27
【電話番号】023-647-3517（食品加工技術相談窓口）

NOSAI山形からお知らせ

組合員の皆さまへ　ニュース&トピックス

平成31年度採用 職員採用選考試験

「NOSAI山形」で検索

NOSAI山形　検索

NOSAI山形では、平成31年度採用の職員を募集します。
詳しくは組合ホームページをご覧ください。(http://www.yynosai.or.jp)

1. 業務内容及び採用予定人員	業　務　内　容：農業保険法に基づく業務 採用予定人数：一般職職員　大学卒業程度　3名
2. 勤務地	山形県農業共済組合　本　　所　天童市小関1333番地 置賜支所　米沢市窪田町矢野目3668番地の3 庄内支所　酒田市広野字上割171番1
3. 応募資格	①平成31年3月に、4年制大学、大学院を卒業見込みの者またはその既卒者で、平成31年4月1日において40歳未満の者 ②上記の勤務地に通勤可能な者 ③自動車運転免許取得者（取得見込み可）
4. 応募書類の取得方法	①当組合本所、各支所で配布　午前8時30分から午後5時まで ②ホームページからダウンロード ③郵便で取り寄せ（詳細ホームページ参照）
5. 応募期間	平成30年7月2日(月)～平成30年8月22日(水)　午後5時まで（当日消印有効）
6. 試験日等	1次試験　平成30年　9月　4日(火)　一般教養、小論文　会場：本所、各支所 2次試験　平成30年　9月13日(木)　グループ討議、面接　会場：本所 ※2次試験は、1次試験合格者が対象となります
7. その他	「高校卒業程度」の職員採用選考試験については、平成30年7月1日以降、NOSAI山形ホームページに掲載予定です

【お問い合わせや書類請求、提出先】
本　　所　人事課　〒994-8511　天童市小関1333番地　TEL023-666-8886
置賜支所　総務課　〒992-0002　米沢市窪田町矢野目3668番地の3　TEL0238-37-5700
庄内支所　総務課　〒998-0125　酒田市広野字上割171番1　TEL0234-91-1555

NOSAIのテレビCMが放映されます

8月より収入保険のテレビCMを民放各局で放映します。ぜひご覧ください。

- YBC「ZIP！」、「スッキリ！！」など
- YTS「ゴジダス」、「報道ステーション」など
- TUY「あさチャン！」、「ひるおび！」など
- SAY「めざましテレビ」、「みんなのニュース」など

当広報紙が「金賞」に輝きました

全国農業共済協会主催の組合等広報紙全国コンクールにおいて、全国で2つの組合のみに与えられる金賞を受賞しました。これからもみなさまに分かりやすい紙面を届けてまいります。

NOSAIへのお問い合わせは

本　　所 TEL：023-656-8988　置賜支所 TEL：0238-37-5700　庄内支所 TEL：0234-91-1555

今日のお手伝い

「さくらんぼの収穫」

東根市若木地区で果樹栽培を営む加藤誠さん。3兄弟（兄と双子の弟）が収穫作業の手伝いをしてくれるのがとても助かりますとお母さんが話してくれました。（写真前列左から、珠輝さん、漣さん、凛さん、2列目左から父母の誠さんと久実さん）

交流ひろば

お便りありがとうございます

生産者の加藤さんの花々が美しく、軽部さんのアレンジ花もステキで可憐さに見入ってしまいました。若い二人にエールを送ります。（天童市・阿部さん）

生産者と販売者が手を取り合い、地域のために頑張っている姿はステキですね。ぜひ「花いけバトル」へも足を運んでみてください。（本所T）

健康レシピでおかチヂミの作り方が掲載されてありました。小麦粉の代わりにジャガイモを使うんですね。おやつにも良さそうなので、早速挑戦したいと思います。（米沢市・我妻さん）

健康的なおやつ、間違いなしです。これから夏になると畑にはたくさんの野菜がそろいます。栄養たっぷりの料理の幅が広がりますね。（置賜支所K）

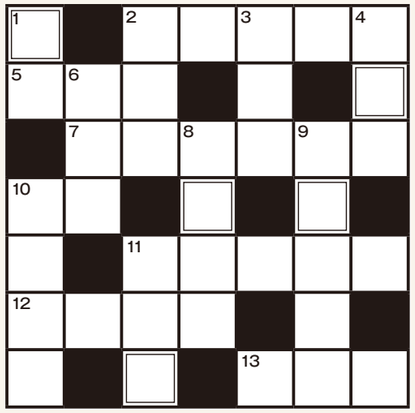
読者の範囲が広がったことで、きめ細かい情報が必要だと思います。より一層取材を頑張ってください。（庄内町・志田さん）

励ましのお言葉ありがとうございます。新しい広報紙となって1年が経ちましたが、今後もより充実した内容の紙面づくりに努めます。（庄内支所A）

クロスワード

たて、よこのカギを使って解きます。
解けたら、2重マス部分を並べ換え、
1つの言葉にしてください。

答え



たて

1　口の奥で声が出るところ
2　通りすぎること。試験などにパスすること
3　執着があってあきらめられないこと
4　普通とは違った様子。____な雰囲気
6　履物や靴下などをはいていない足
8　物事を調べたり、研究したりするときの参考になる材料
9　二つ以上の流れが合わさって、一つの流れになること
10　美しくて貴重な鉱物
11　首都などの大都市に対してそれ以外の土地「____へ転勤になる」

よこ

2　人に見つからないようにちょっと食べること
5　含まれているアルコールの度合いを表す数値
7　交通信号で「止まれ」を表す合図
10　夜空に小さく光って見える天体
11　まっすぐに立つこと
12　物の作り方。製造の方法
13　日本に唯一、朝日町にある「____神社」

5月号の正解は「コイノボリ」でした。

読者プレゼント

30名様にクオカード1,000円分プレゼント

お便りをお待ちしています

広報紙を通じて、組合員皆さまの生の声を紹介していきたいと思います。組合や広報紙に対するご意見やメッセージなど、クロスワードの応募と併せて、どしどしお便りください。

●応募方法／下記のアンケート用紙に記入して

郵送　ハガキに貼ってお送りください。
〒994-8511　NOSAI山形　企画情報課　行

FAX　ファックスでお送りください。
023-656-8980

●応募締切／平成30年7月31日(当日必着)
●当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※下記の各事項をハガキに記載いただければ切り取る必要はありません。

お名前	ふりがな	年齢	才
電話番号	―　―		
ご住所	〒		

クロスワードの答え

今後取り上げてほしい特集や記事があればお書きください。

組合や広報紙へのご意見をお書きください。

切り取り線

NOSAIやまがた
広報紙
2018年7月号

Yamagata Gakuin

健康レシピで食生活をサポート

Point!
オクラはゆでる前に塩もみをしましょう。表面のうぶ毛が取れ、鮮やかな緑色に仕上がります。また、野菜の切り方を変えればドレッシングの食感も変わります。

オクラ okra

ネバネバはガラクタンという成分です。胃の粘膜を保護してくれる働きがあり、胃炎や胃潰瘍（かいよう）の予防にもつながるといわれています。オクラは刻んで生でも食べることができますが、加熱してから刻むことでネバネバが強力になるので、ゆでたものを使った方が良いでしょう。また、ネバネバが食材にからみ、パサつきがちな肉でもツルリとした食感になります。

だしドレッシングで冷しゃぶ

納豆昆布とかつお節を加えてうま味たっぷりのだしに仕上げました！

材料（3〜4人分）

	しゃぶしゃぶ用豚肉	12枚
	キュウリ	1本
	トマト	1個
	オクラ	10本
	ナス	1／2本
A	納豆昆布	大さじ1
A	かつお節	1グラム
A	酢	大さじ2
A	めんつゆ（3倍濃縮）	大さじ3
A	水	大さじ3

❶ボウルにAの材料をすべて入れて混ぜておく。

❷ナスはみじん切りにして水にさらす。オクラはゆでてみじん切りにする。水気を切ったナスとオクラを①に混ぜる。

❸鍋にお湯を沸かし、沸騰したお湯の中に豚肉を1枚ずつ入れ、火が通ったら、氷水にとって冷やす。

❹キュウリは千切りに、トマトは半月切りにし、水気を切った豚肉と一緒に盛り付ける。その上に②をかける。

山形学院高校　食物調理科
今回、私達2年生が健康レシピの取り組みを引き継ぎました。授業で学んだ知識をフル活用し、アイディア料理づくりの課題に取り組んでいます。
山形県山形市香澄町３丁目10-8　TEL.023-641-4116

発行／山形県農業共済組合　http://www.yynosai.or.jp
〒994-8511 天童市小関1333番地　TEL.023-656-8971
企画編集／山形県農業共済組合 企画管理部 企画情報課
デザイン／株式会社フロット　印刷／田宮印刷株式会社
VEGETABLE OIL INK